

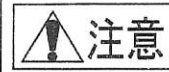
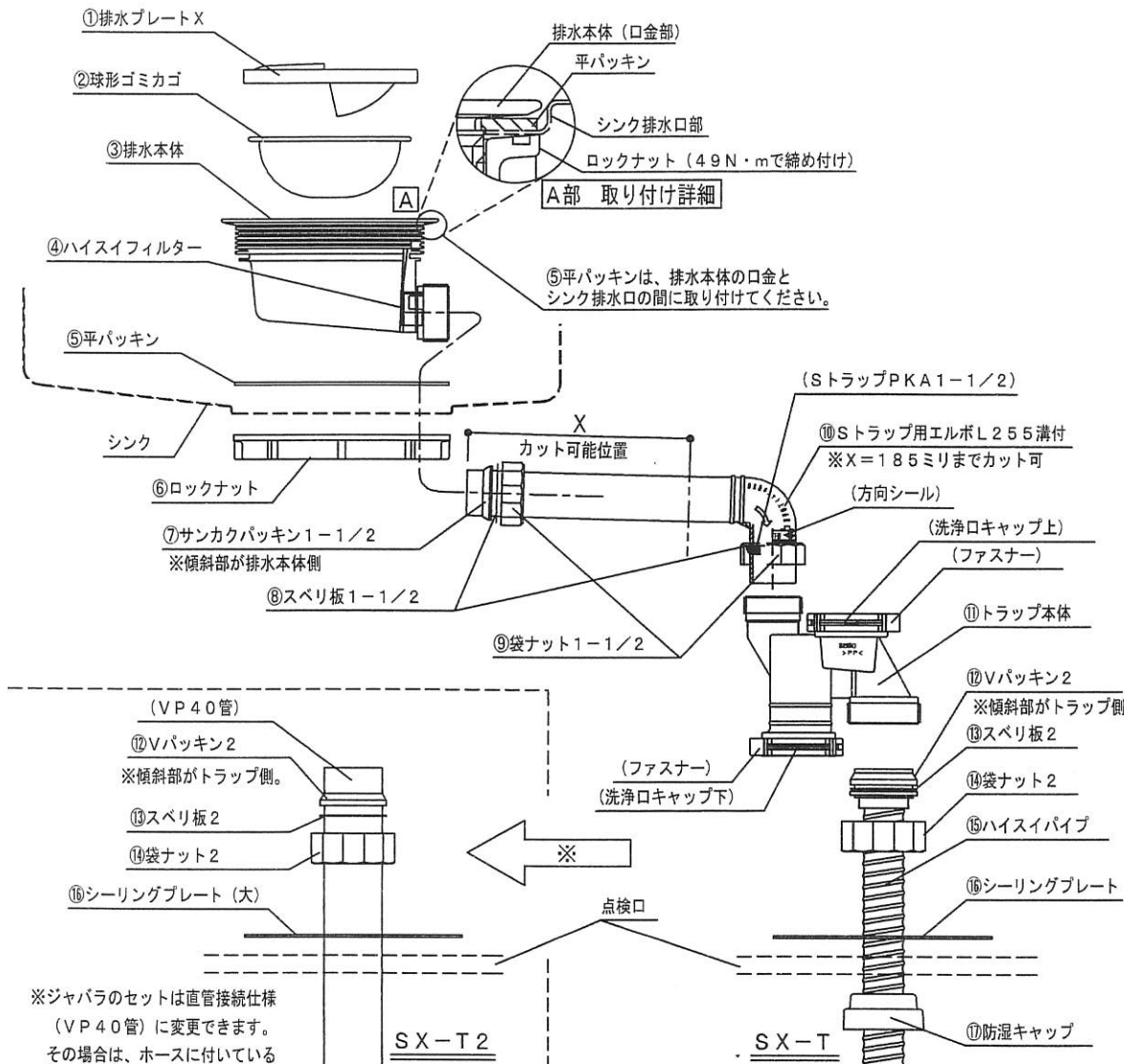
18	シーリングプレートNKJ	硬質PVC t1.0 木ホワイト	1	片面粘着テープ付	
17	N形蓋+トップVPU	軟質PVC	1	色:グレー H ₆₀ '	
16	排水プレートX	PP	1	色:グレー	
15	ハイスイイブKZ	軟質PVC他	1	色:グレー	
14	Oリング G-55	NBR 1種A	2	色:黒色 Hs=60'	
13	ITS+トップ上	PP	1	色:N6グレー	
12	ITSファスナー	PP	2	色:N6グレー	
11	ITS+トップ下	PP	1	色:N6グレー	
10	ITSトラップ球体	PP	1	色:N6グレー	
9	スリ膜1-1/2	PP t0.3	2	色:ナチュラル	
8	三角ワッキン1-1/2	NBR	2	黒色 Hs=60'	
7	袋カット1-1/2	ABS	2	色:N6グレー	
6	ストッパー用エルボL255	PP	1	色:N6グレー	
5	球形ミカド球(ベラス)	PP, SUS304	1	色:N6グレー, パンチング角度60'	
4	ハイスイフィルター-X	PP	1	色:N6グレー	
3	ロックナットN-BL	ABS	1	色:N6グレー	
2	ORφ180ワッキン2	NBR	1	黒色 Hs=50'	
1	濾器本体-N	PP, SUS304 t0.4	1	色:N6グレー	
記号	品名	材質・寸法	数量	仕上・処理・加工・記号	

特記		名称	品番	SX-T	製図	作成 2011/04/28	縮尺 1/2
					検印	訂正	図番

生産図

排水セット (SX-T/T2) 取り付け説明書

下図と注記にしたがって、各部材を組み立て、取り付けてください。



注意
管の接続部に止水テープは使用しないで下さい。
管の割れ、漏水の原因となります。
取り付け後は各部材に緩みがないことを確認し、通水して各接続部に水漏れ発生しないか確認してください。

④ハイスイフィルター
排水口にセットされているかご確認ください。

⑤平パッキン
波打ないように排水口とシンクの間に挟んでください。

⑥ロックナット
専用工具にて適正トルク(49N・m)で締めてください。

⑦サンカクパッキン1-1/2 ⑫Vパッキン2
取り付ける際テーパ面の向きにご確認ください。

⑨袋ナット1-1/2 ⑭袋ナット2
スベリ板⑧⑬を必ず入れ、工具は使わず手締め固定してください。

⑩ストラップ用エルボL255溝付
エルボの向きが違くと取り付けできません。排水本体側の挿入は奥まで(当たるところまで) 確実に行ってください。

⑮ハイスイパイプ
U字型に曲げたり、折れ・よじれなく取り付けてください。

お施主様保管用

排水トラップの洗浄口についてのご説明

- ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくためのものですので必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示について次のような意味があります。

⚠ 注意 取扱いを誤った場合に、使用者などが傷害を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生が想定されます。

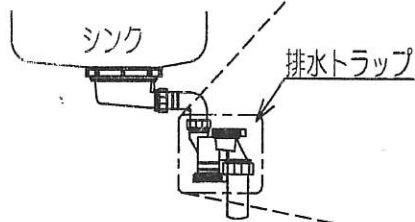
🚫 禁止 この記号は一般的な禁止行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が表記されております。

このシステムキッチンの排水トラップには、排水管清掃業者が効率良く清掃できるように洗浄口が設けられています。

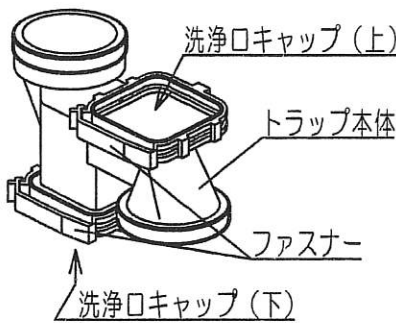
⚠ 注意 **🚫 禁止**：清掃以外の目的で、洗浄口のカップを外したり、キャップを開けないで下さい。高圧洗浄口は、排水管清掃業者が使用するものです。（通常キャップは閉まっています）使い方を誤ると、水漏れの原因となります。

業者様へ

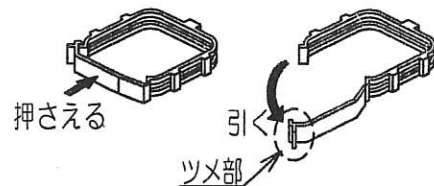
排水管清掃時は表記の手順によりキャップを外し、洗浄口をご利用ください。
清掃後は確実にキャップを固定してください。



排水トラップ各部名称



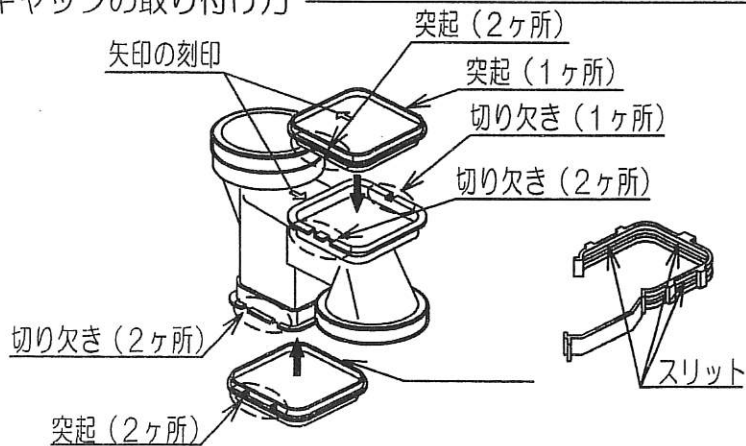
キャップの外し方



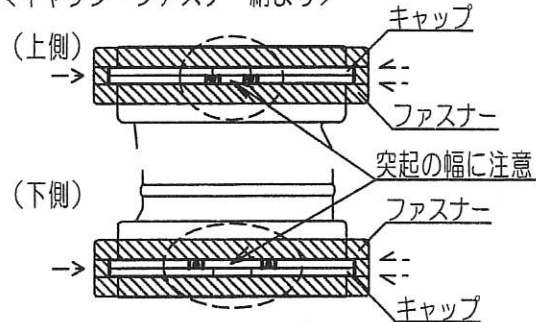
ファスナーを外すとキャップは引き抜けます。ファスナーは、中央付近を押さえながらツメを引くと外れます。

🚫 禁止：無理にこじったり引っ張らないで下さい。

キャップの取り付け方



<キャップ・ファスナー納まり>



スキマなきようファスナーで挟む。

⚠ 注意：不完全な場合、水漏れの原因となります。

洗浄口キャップは上下と取り付けの向きが決まっています。上側・下側の表記や突起の形状に注意して取り付けてください。
洗浄口キャップはすき間の無いよう、奥まで差し込み、ファスナーを掛けてください。
キャップの向きが合っていない、または差し込みが不完全な場合ファスナーは掛かりません。
ファスナーのスリットにキャップ・本体を挟み込めたら、外れないようファスナーのツメを引っ掛けて閉じてください。